

敵討道中双六

原作者 帝キネ時代映畫
監督者 岡田榮三
撮影者 渡邊新太郎
三木茂

主要役割

市川百々之助
片桐恒男
村上紋十郎
中村獅歌
沖田英二
青木芳美

同母 園 千枝子
姉 美津江 河合 静江
妹 玉枝 立花 久江
藝妓 千枝 若柳みどり
解説——渡邊新太郎の「花吹雪
新八」に次ぐ作品で、百々之助
の最初のさんざり物である。
略筋——頃は幕末恐怖時代、輪
堂春己之助は故郷岸和田を後に
、妹玉枝を伴ひ、父と母と姉ま
で討つて立退いた熊坂逸平太を
求めて仇討の旅に出た、されど
熊坂は勤王の美名に隠れて京洛

の勤王黨に潜んでゐた。不圖出逢つた春己之助
は彼等會合の池田屋の席へ斬り込んだが、残念
にも、さり逃し、彼は足をくじいて病床に呻呻
した、熊坂はこの虚に乗じて彼を返り討にせん
と逆襲し、妹を毒刃に介した。其後一日春己之
助は勤王黨の旗頭桂小五郎の危難を救ふた縁故
から長州屋敷を訪れ、仇敵熊坂を眼前に見た
が桂の同志としての熊坂を其場で討つことは切
斷して断念せねばならなかつた。やがて世の紛
擾は伏見鳥羽の戦となつた、春己之助はその姿
を一官兵にやつして熊坂を討たんとしてが、守
護嚴重の爲も取り逃がして終つた。その上に
捕へられた彼は賊徒の名の許に流刑に處せられ
た。時勢一變して、仇討禁制、今は明治新政安
泰の中に開け行く。帝都東京の一隅に流刑を赦
された春己之助の惨な姿があつた、車轆きまな
つた彼は或日偶然にも熊坂を乗せた、苦心八年
の重なる恨みを晴らし、昔日の桂の厚志によつ
て開化の裏みに浴するこゝまとなつた。



「敵討道中双六」帝キネ、渡邊新太郎作品。主演の市川百々之助。